

# INON

## イン LD レンズホルダー - S / LD レンズホルダー - W / LD レンズホルダー - フロートアーム用

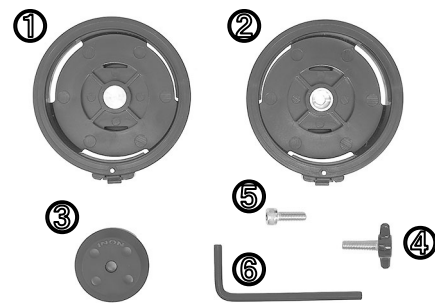
イン製品のお買い上げ有難う御座います。

イン LD レンズホルダーは、弊社 28LD マウントシリーズ アタッチメントレンズ を、対応するストロークアーム/グリップベース等に取り付け可能とする事で、水中でのクイックな着脱/交換をサポートする、デジタルカメラシステムのオプションパーツです。

### 製品の主な特徴

- バネネット方式のアタッチメントレンズ 取り付け部規格、イン 28LD マウントを、弊社アームボディ/YSアームボディ/フロートアームボディ/グリップベースに増設可能。対応レンズ/オプションをワンタッチで取り付け可能となります。

製品内訳	：	・ LD レンズホルダー-[衽] ①	×1 (S/W のみ)
		・ LD レンズホルダー-[穴] ②	×1 (W/フロートアーム用 のみ)
		・ LD レンズホルダー-押え ③	×1 (S/W のみ)
		・ M5x18 サムワネジ ④	×1 (S/W のみ)
		・ M5x15 キャップネジ ⑤	×1 (W のみ)
		・ 六角レンチ(対辺 4mm) ⑥	×1 (W/フロートアーム用 のみ)
		・ 使用説明書(本書)	×1



- 取り付け対応レンズ：
- ・ 28LD マウントシリーズ 関連製品
    - イン ワイド コンバージョンレンズ「UWL-H100 28LD」
    - イン クロス アップ レンズ「UCL-165LD」
    - イン 「AD-LD マウント変換リング for UCL-165AD」
    - イン 「M67-LD マウント変換リング for UCL-330/165M67」

取り付け対応アーム： 本製品を取り付けるストロークアーム/グリップベース等によって、(2011年4月現在)

- 1) 対応する LD レンズホルダーの種類

が下記の通り異なります。今一度、取り付けを行うストロークアーム/グリップベースに、お手元の製品が対応しているかご確認下さい。 また、

- 2) 本製品 1 つで増設可能な、28LD マウント(レンズ 取り付け部)の数
- 3) 本製品を取り付け可能な個数

が下記の通り異なります。従って、対応するストロークアーム/グリップベース等の製品 1 つあたりの、28LD レンズを取り付け可能な数は、“(2) × 3)” となります。ご留意下さい。

- 1) LD レンズホルダー - S / LD レンズホルダー - W の 2 種類が対応する製品

- ・ グループ ①
  - 2) LD レンズホルダー - S/W どちらでも、1 箇所 の 28LD マウントを増設可能
  - 3) LD レンズホルダー - S/W いずれか 1 個のみ、取り付け可能  
→ 【1 台のレンズ を取り付け可能】
  - ・ イン グリップベース DII・コムグリップ D 付、グリップベース DIII・コムグリップ D 付
  - ・ イン Dホルダー-延長バー + グリップベース D4
  - ・ イン Dホルダー-延長バー + Dホルダー
- ・ グループ ②
  - 2) LD レンズホルダー - S 1 個で 1 箇所 の 28LD マウントを、LD レンズホルダー - W 1 個で最大 2 箇所 の 28LD マウントを、それぞれ増設可能
  - 3) LD レンズホルダー - S/W いずれかを 1 個のみ、取り付け可能  
→ 【最大 2 台のレンズ を取り付け可能】
  - ・ イン アーム SS ボディ、アーム S ボディ、YS アーム MS ボディ
- ・ グループ ③
  - 2) LD レンズホルダー - S 1 個で 1 箇所 の 28LD マウントを、LD レンズホルダー - W 1 個で最大 2 箇所 の 28LD マウントを、それぞれ増設可能
  - 3) LD レンズホルダー - S/W の取り付け可能な個数は、合計で最大 2 個  
→ 【最大 4 台のレンズ を取り付け可能】
  - ・ イン アーム M ボディ、YS アーム M ボディ
- ・ グループ ④
  - 2) LD レンズホルダー - S 1 個で 1 箇所 の 28LD マウントを、LD レンズホルダー - W 1 個で最大 2 箇所 の 28LD マウントを、それぞれ増設可能
  - 3) LD レンズホルダー - S/W の取り付け可能な個数は、合計で最大 3 個  
→ 【最大 6 台のレンズ を取り付け可能】
  - ・ イン アーム L ボディ

- 1) LD レンズホルダー - (フロートアーム用) / LD レンズホルダー - W の 2 種類が対応する製品

- ・ グループ ⑤
  - 2) LD レンズホルダー - (フロートアーム用) / W 何れも 1 個で、1 箇所 の 28LD マウントを増設可能
  - 3) LD レンズホルダー - (フロートアーム用) / W の取り付け可能な個数は、合計で最大 2 個  
→ 【最大 2 台のレンズ を取り付け可能】
  - ・ イン フロートアーム S ボディ、フロートアーム M ボディ、フロートアーム ML ボディ
  - ・ イン ｶﾞﾌﾞﾌﾞ フロートアーム S ボディ、ｶﾞﾌﾞﾌﾞ フロートアーム M ボディ

## 使用方法

- グループ①～④の対応製品に、1箇所のみ 28LD マウントを取り付ける場合** 【LD レンズ 札ダ-W が対応】  
 LD レンズ 札ダ-[衽]のレンズ 取り付け側と反対の溝をアームと合わせ、**下左図**の様に保持し、アームを挟んで反対側から LD レンズ 札ダ-押えの「INON」ロゴが入った面を手前にして同様に重ねます (**下中央図**)。そのままカム/ブネをねじ込んで固定し、取り付け完了です (**下右図**)。  
 なお、「D 札ダ-延長バネ」を組み合わせて、本製品を取り付け/使用する場合の詳細につきましては、「D 札ダ-延長バネ」付属の使用説明書をご確認下さい。



- グループ②～④の対応製品に 2箇所、28LD マウントを取り付ける場合** 【LD レンズ 札ダ-W のみ対応】  
 LD レンズ 札ダ-[衽]のレンズ 取り付け側と反対の溝をアームと合わせ、**下左図**の様に保持し、アームを挟んで反対側から LD レンズ 札ダ-[穴]を手前にして同様に重ねます (**下中央図**)。そのままキャップ 衽を (付属の六角レンチを用いて) ねじ込み、取り付け完了です (**下右図**)。衽を締め過ぎるとレンズ 札ダ-本体が破損します。ご注意ください。



- グループ⑤対応製品に、1箇所のみ 28LD マウントを取り付ける場合** 【LD レンズ 札ダ-W/フロントアーム用 が対応】  
 LD レンズ 札ダ-[穴]のレンズ 取り付け側と反対の溝を、グループ⑤対応製品に備え付けられた“レンズ 札ダ-取り付け部”と**下左図**の様に合わせ、必ずグループ⑤対応製品に付属のキャップ 衽をねじ込み、取り付けを行って下さい (**下中央図**)。

**LD レンズ 札ダ-W 付属のキャップ 衽をねじ込むと、グループ⑤対応製品が破損します。必ずグループ⑤対応製品に付属のキャップ 衽を使用して取り付けを行う様、十分ご注意ください (下右図)。**

また、グループ⑤対応製品に付属のキャップ 衽でも、締め過ぎるとレンズ 札ダ-本体が破損します。ご注意ください。



- グループ⑤対応製品に 2箇所、28LD マウントを取り付ける場合** 【LD レンズ 札ダ-W/フロントアーム用 が対応】  
 前項のグループ⑤対応製品に、**片面のみ 28LD マウントを取り付ける場合**と同様に、グループ⑤対応製品の反対側にあるもうひとつの“レンズ 札ダ-取り付け部”へ、別途用意した LD レンズ 札ダ-(フロントアーム用)/W に含まれる LD レンズ 札ダ-[穴]を取り付けます。【都合、LD レンズ 札ダ-(フロントアーム用)、或いは LD レンズ 札ダ-W が、合計 2 つ必要となります。ご留意下さい。】

### 28LD マウントシリーズ レンズ の取り付け方法

各 28LD マウントベースへの取り付け法と同じです。各レンズ 付属の使用説明書内、「取り付け方法」の項にて、「28LD マウントベース **指標 A**」を、夫々「LD レンズ 札ダ- **指標 A**」と読み替えて下さい。